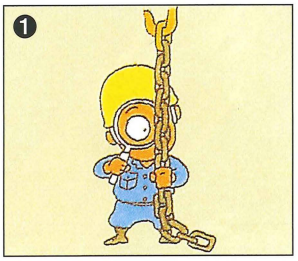
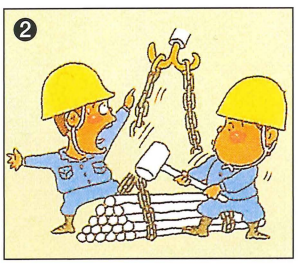
使用上の注意

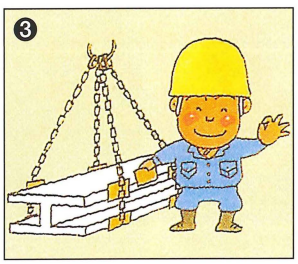
●オーバーロードにならない様、適正なサイズのチェーンスリングをご使用下さい。
玉掛けに用いるチェーン・フック・シャックルについて必要な安全係数が5以上（一部チェーンで4以上）と定められています。（クレーン等安全規則第213～214条）
つり方・チェーン線径別使用荷重一覧表の使用荷重以内でご使用頂くことで、この安全係数が確保できます。
つり方・チェーン線径別使用荷重一覧表は、つり本数が2以上の場合、各チェーンに均等に負荷が分散される条件での使用荷重をつり角度別に記載しています。各チェーンの負荷が不均等な場合は、最も不利なチェーンにおいて5以上の安全係数が得られるよう（1本つりの使用荷重に収まるよう）、チェーンの負荷を計算して線径を大きくしていく必要があります。



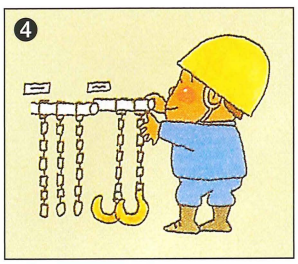
●作業前に点検して下さい。
チェーンスリング等の玉掛け具は、その日の作業を開始する前の作業開始前点検を必ず行ってご使用下さい。（右図❶）
また、点検で異常のみつかった玉掛け具は放置せず直ちに補修するように定められています。（クレーン等安全規則第220条）
お願い:修理不能で廃棄と決定されたパーツは、カッターグラインダーで切断する等して、再利用が出来ない形として廃棄するようにして下さい。



●チェーンの使用限度を守って下さい。
伸びて、長さが製造された時の105%をこえるチェーン・リンク断面の直径が製造された時の90%未満になっている部分があるチェーン・き裂のあるチェーンは玉掛けに用いてはならないと定められています。（クレーン等安全規則第216条）



●金具の使用限度を守って下さい。
フック、シャックル、リング等の金具で、変形又はき裂が認められるものは玉掛けに用いてはならないと定められています。（クレーン等安全規則第217条）
●外れ止めを備えるフックは、外れ止めが正しく作動することを確認してご使用下さい。
●ショックロードを掛けてはいけません。
また、チェーンやフックをハンマーでたたくこともおやめ下さい。（右図❷）
●つり荷のシャープなエッジには当て物をして、チェーンスリングを保護してお使い下さい。（右図❸）
●チェーンのねじれは、負荷を掛ける前に直して下さい。
●フックの正しい位置に荷がかかるようにしてご使用下さい。フック先端に荷を掛ける使い方・フックをねじ曲げる力が働くような使い方はしないで下さい。
●荷をつり下げたままで長時間放置しないで下さい。
●持ち運びの際、引きずらないこと。また、高所から投げ落とさないで下さい。
●使用後は汚れ・水滴を拭い、屋内のサビにくい環境で保管して下さい。（右図❹）



高強度熱処理チェーン専門メーカー
象印チェンブロック株式会社
URL:http://www.elephant.co.jp

⚠注意 製品のご使用に際しては、梱包の中にある取扱説明書を習熟してから、正しくお使いください。

●システムで省力化に奉仕する象印特約店

■本社・工場　〒589-8502　大阪狭山市岩室2丁目180番地
TEL（072）365-7771　FAX（072）367-2053
■札幌営業所　TEL（011）824-2821　FAX（011）824-3115
■仙台営業所　TEL（022）284-5610　FAX（022）284-5603
■北関東営業所　TEL（048）527-3086　FAX（048）527-3058
■東京営業所　TEL（03）3633-0176　FAX（03）3633-1583
■静岡営業所　TEL（054）286-3128　FAX（054）286-3129
■名古屋営業所　TEL（052）916-1801　FAX（052）915-6720
■大阪営業所　TEL（072）365-7771　FAX（072）367-2053
■広島営業所　TEL（082）292-6775　FAX（082）291-9309
■福岡営業所　TEL（092）595-8880　FAX（092）595-8882

テクニカル相談室　TEL.0120-911-232　FAX.0120-911-832（土日祝を除く。8:00～18:00）電子メールでのお問い合わせ e-call@elephant.co.jp

※仕様及び寸法は改良のため予告なく変更することがあります。

2011.5. 5,000（SY）